

# みんなのひろば

ゆめだよりは皆さんの投稿で成り立っています。  
ぜひ、ご参加ください！



## 広報誌の顔を飾ろう 今月の表紙

「福島を盛り上げようと頑張っている人」、「県内で明るく前向きに活動している人」など。自薦・他薦可。



## あなたの“ゆめ”応援します ゆめのかげはし

小学生以下のお子さんが対象。  
かなえてみたい“ゆめ”を書いて  
ご応募ください。



## みんなでキビタンを描こう キビタンギャラリー

小学生以下のお子さんが対象。  
はがきにキビタンのイラストを  
描いてご応募ください。



## 「ふくしま」のなぜ?を調べます! ふくしまギモン調査団

福島にまつわるギモンをご応募ください。



## 画像データでも写真でもOK ふくしま四季めぐり

風景やお気に入りの場所など。



## オススメのお店を教えてください ふくしまオススメ情報

オススメの飲食店やスポットなど。

はがき・Eメール・FAXでご応募ください

Eメール yume@pref.fukushima.lg.jp

FAX 024(521)7901



## ギモン調査団

今回の  
ギモン

### 新地町にはお地蔵さんに 「あんこ」を塗る風習があるって本当?

浜通りの最北端に位置する新地町には、毎年お盆になると口元にあんこが塗られる「あんこ地蔵」があります。なぜそんな風習ができたのか、地元の方にお話を伺いました！

昔、全国を旅していた<sup>かざん</sup>家山という和尚さんが新地町を気に入って定住し、病人の治療や子どもたちの遊び相手をしていました。和尚は晩年に「自分が死んでもみんなを守れるように」とお地蔵さんを建立。亡くなった後、いつの間にか「和尚の好きだったあんこを塗ると病気が治る」という話が広がり、口元にあんこが塗られるようになりました。きっとそれほどみんなに慕われた方だったのでしょうか。



新地町企画振興課  
八巻 仁志さん

新地町第8行政区長  
田村 民雄さん

毎年お盆に  
あんこを  
塗っています



みんなの  
ギモンを  
送ってね!



皆さんの素朴な疑問を編集部が調査します。福島県に関する内容であれば何でもOK! 知りたいことをはがき・Eメール・FAXのいずれかでご応募ください。

[おことわり]調査結果は、発行日時時点のものです。また、福島県の公式の見解を示しているものではありません。

※取材が発生するものは、後日、ご連絡します。  
また、個人情報記事や取材連絡にのみ使用いたします。

「ふくしま」を見つけよう!

# 四季めぐり



## 作品募集中!

皆さんが県内で撮影した、  
すてきな写真をご紹介します。



喜多方市 恋人坂から望む飯豊連峰

撮影 戸田 勝昭さん (喜多方市)



猪苗代町 観音寺川の桜

撮影 富樫 美枝子さん (郡山市)



白河市 小峰城 石垣ライトアップ

撮影 斉藤 昭彦さん (白河市)



※応募はデータでも写真でもOKです。撮影場所を記入してください。画像や写真は返却いたしません。

「ふくしま」を楽しもう!

県内の注目店などをご紹介します。

## ふくしまおススメ情報

### 菓子処 いなりや (白河市)

創業110年を超える老舗菓子店。まんじゅうからアップルパイまで和洋問わず20種類ほどが店頭並びます。中でも「生クリーム大福」は県外からのお客さんも絶えない人気の品。「なるべく出来たてを食べてほしい」との思いから毎日手作りしています。とろける食感一度食べたら病みつきに。



白河市東釜子字本町3  
☎0248(34)2026  
営業時間/午前7時30分~午後6時  
定休日/木曜日

推薦

やわらかくてふわふわの生クリーム大福は絶品!  
(福島市 K.Kさんより)